

ヨド物置 エルモ シャッター

連棟型〈床タイプ〉組立説明書 LOD(S)-2518HF型・2522HF型

このたびは「ヨド物置」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずご確認ください。
また「取扱説明書」「保証書」は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しください。
※この組立説明書は2522HF型×2連棟の図で説明しています。3連棟以上の場合は、2518の場合、2518の場合も組立手順は同じです。よくご確認の上、組立を行ってください。(組立は専門業者に依頼ください。)

●設置場所の制限

- 1.建物の屋上には設置しないでください。
- 2.バルコニー等の避難経路にある場所には設置しないでください。
- 3.大雨からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
- 4.壁の面々、天井の強い傾斜や傾斜のない場所には設置しないでください。
- 5.給排水の前には設置しないでください。

●施工前の注意事項

- 1.アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。
- 2.部材は、全て完成ですの手を切らないうまくもご注意ください。
- 3.安全のため必ず手袋を着用してください。
- 4.組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
- 5.風の強い日等の日は、組立作業を避けてください。
- 6.高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。

●施工時の注意点

- 1.まず御注文通りの商品かどうかを梱包組合せ表・梱包内容表にて確認してください。
- 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立てください。
- 3.部材名称の左-右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
- ※シャッターの部材名称は室内側から見ての左右となりますので間違えないように取付けてください。
- 4.部材の組立は、ボルトの孔に合わせて組立てください。ボルト孔が合わなかった場合は、ボルトをゆるめ、孔位置を合わせてください。
- 5.組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。
- 6.シャッター部材の取付けについては各工程に注意事項を記載しておりますので、よくお読みの上、組立を行ってください。

●組立に必要なもの(事前に準備ください。)

- ・軍手・水俵器、脚立・M6・M8ボルト・アンカーボルト締結用のスパナ又はモンキー、ペンチ等工具、サゲワリ
- ・アンカーボルトW1/2×210、ナット×2、ワッシャー(オプション)の設置をお願いします。

●使用ビス一覧 (各工程の使用ボルト数に特に記載がない場合は、M6×15(白)を使用します。)

品名	数量	品名	数量
ボルトM6×15(白)	1	ボルトM8×65メッキ	1
M8袋ナット	1	ボルトM6×18	1
M8ワッシャー	1	M6ナット(W13)	1
ボルトM8×21	1		

品名	数量	品名	数量
M6ナット(W16)	1	ボルトM8×60(白)	1
M8ワッシャー	1	M8ナット(白)	1

●梱包組合せ表

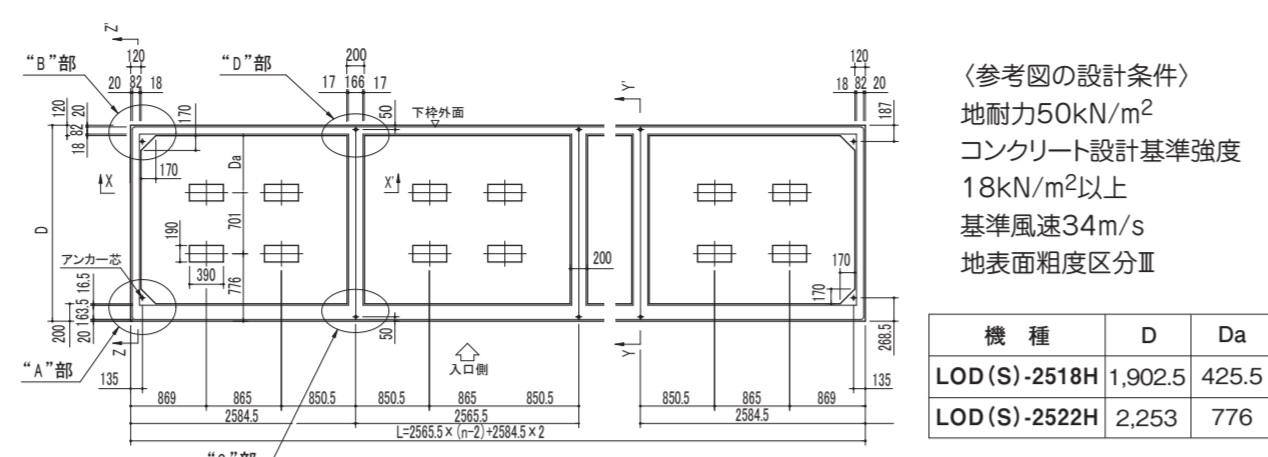
機種	基本機用	追加機用	基本機用	追加機用
部	LO5-0153	LO5-6153	LO5-0153	LO5-6153
上枠前後	一般型	積雪型	一般型	積雪型
下枠前後	一般型	積雪型	一般型	積雪型
上枠左右	一般型	積雪型	一般型	積雪型
上枠中間	一般型	積雪型	一般型	積雪型
下枠左右	一般型	積雪型	一般型	積雪型
下枠中	一般型	積雪型	一般型	積雪型
柱	一般型	積雪型	一般型	積雪型
廊柱	一般型	積雪型	一般型	積雪型
扉	一般型	積雪型	一般型	積雪型
シャッター	一般型	積雪型	一般型	積雪型
総板	一般型	積雪型	一般型	積雪型
合計	20	17	20	17

●梱包内容表

品名	数量	品名	数量
●上枠前		●下枠中	
LO5-0153	2518-2522	LMS-1604	2518
ボルトM6×15(白)	20(6/19)	ELD 上枠中 A2.5	1
ボルトM8×21	5(1)	ELD 上枠中 A2.5 右	1
ナットM6-16用	5(1)	ELD 上枠中 A2.5 左	1
●上枠後		●下枠右	
LO5-0206	2518-2522	LMS-0543	2518-2522
ELD 上枠前 A3.5	1	ELD 上枠中 A2.5 DLN	1
ELD 上枠前 A3.5 右	1	ELD 上枠中 A2.5 右	1
ELD 上枠前 A3.5 左	1	ELD 床板 A3.5	2
●下枠前		●柱	
LO5-0226	2518-2522	LMS-1013	2518-2522
ELD 上枠前 A3.5	1	ELD 上枠前 H-A	4
ELD 上枠前 A3.5 右	1	ELD 上枠前 H-A	4
ELD 上枠前 A3.5 左	1	●中柱	
●下枠中		LMS-1031	2518-2522
LO5-0256	2518-2522	LMS-1032	2518
ELD 上枠前 A3.5	1	ELD 上枠前 H-F	1
ELD 上枠前 A3.5 右	1	●廊柱	
ELD 上枠前 A3.5 左	1	LMS-0941	2518
●下枠後		LMS-0942	2518
LO5-0266	2518-2522	LMS-0943	2518
ELD 上枠前 A3.5	1	ELD 上枠前 A3.5 (R)	1
ELD 上枠前 A3.5 右	1	ELD 上枠前 A3.5 (L)	1
ELD 上枠前 A3.5 左	1	●下枠右	
●下枠左		LMS-0944	2518
LO5-0286	2518-2522	LMS-0945	2518
ELD 上枠前 A3.5	1	ELD 上枠前 A3.5 (R)	1
ELD 上枠前 A3.5 右	1	ELD 上枠前 A3.5 (L)	1
ELD 上枠前 A3.5 左	1	●下枠中	
●下枠右		LMS-1634	2518
LMS-0543	2518-2522	ELD 上枠中 A3.0	1
ELD 上枠中 A2.5	3	ELD 上枠中 A3.0	1
ELD 上枠中 A2.5 右	1	ELD 上枠中 A3.0 右	1
ELD 上枠中 A2.5 左	1	ELD 上枠中 A3.0 左	1
●下枠中		●下枠後	
LMS-0543	2518-2522	LMS-0543	2518-2522
ELD 上枠中 A2.5	3	ELD 上枠中 A2.5	1
ELD 上枠中 A2.5 右	1	ELD 上枠中 A2.5 右	1
ELD 上枠中 A2.5 左	1	ELD 上枠中 A2.5 左	1
●下枠前		●下枠中	
LMS-0543	2518-2522	LMS-0543	2518-2522
ELD 上枠中 A2.5	3	ELD 上枠中 A2.5	1
ELD 上枠中 A2.5 右	1	ELD 上枠中 A2.5 右	1
ELD 上枠中 A2.5 左	1	ELD 上枠中 A2.5 左	1
●下枠後		●下枠中	
LMS-0543	2518-2522	LMS-0543	2518-2522
ELD 上枠中 A2.5	3	ELD 上枠中 A2.5	1
ELD 上枠中 A2.5 右	1	ELD 上枠中 A2.5 右	1
ELD 上枠中 A2.5 左	1	ELD 上枠中 A2.5 左	1

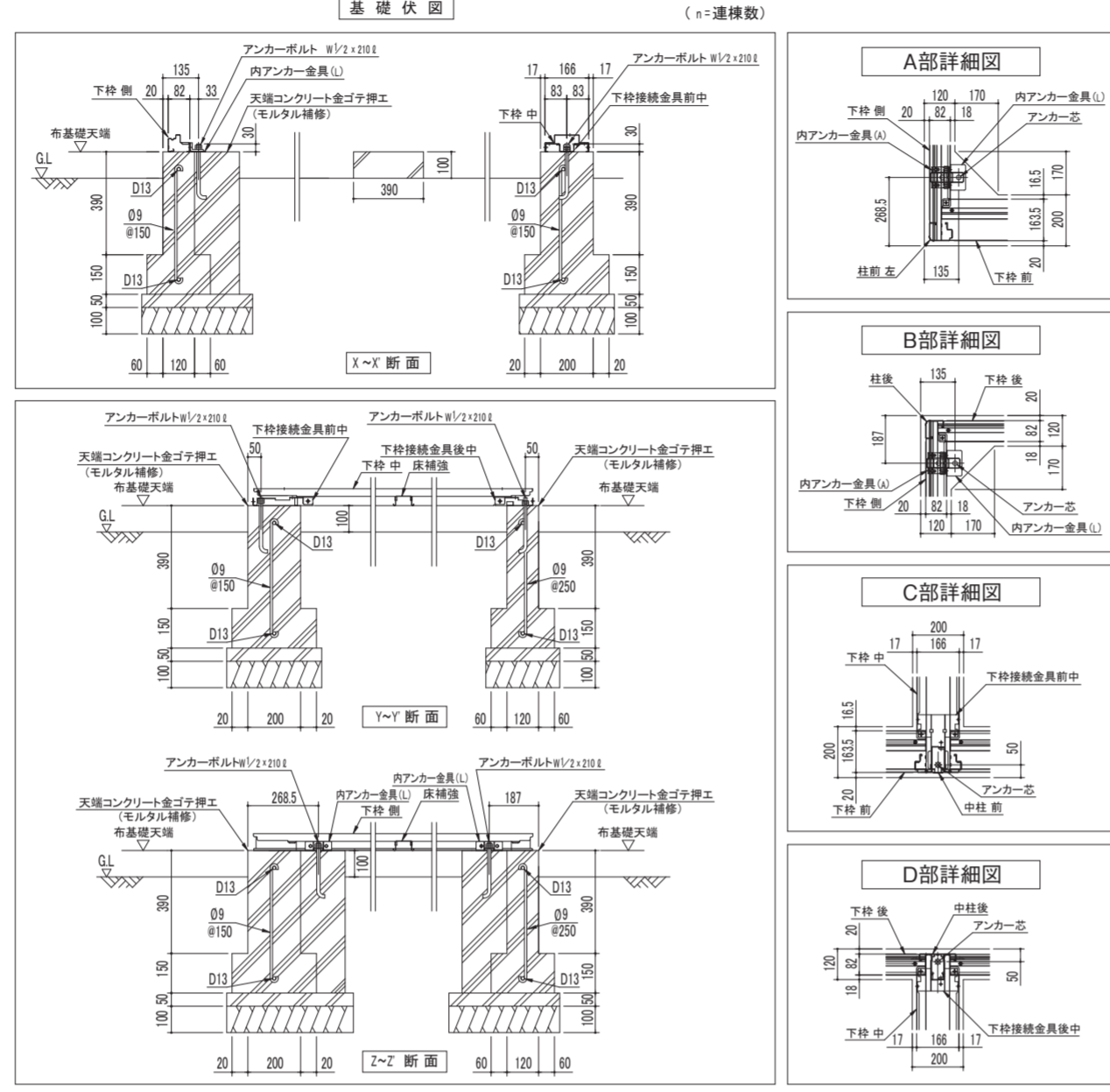
1 基礎施工例 (参考図)

参考図は当社のホームページのデータダウンロードコーナーより入手ください。
△注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の状況(基準風速・凍上による陸など)にあわせて設計・施工してください。



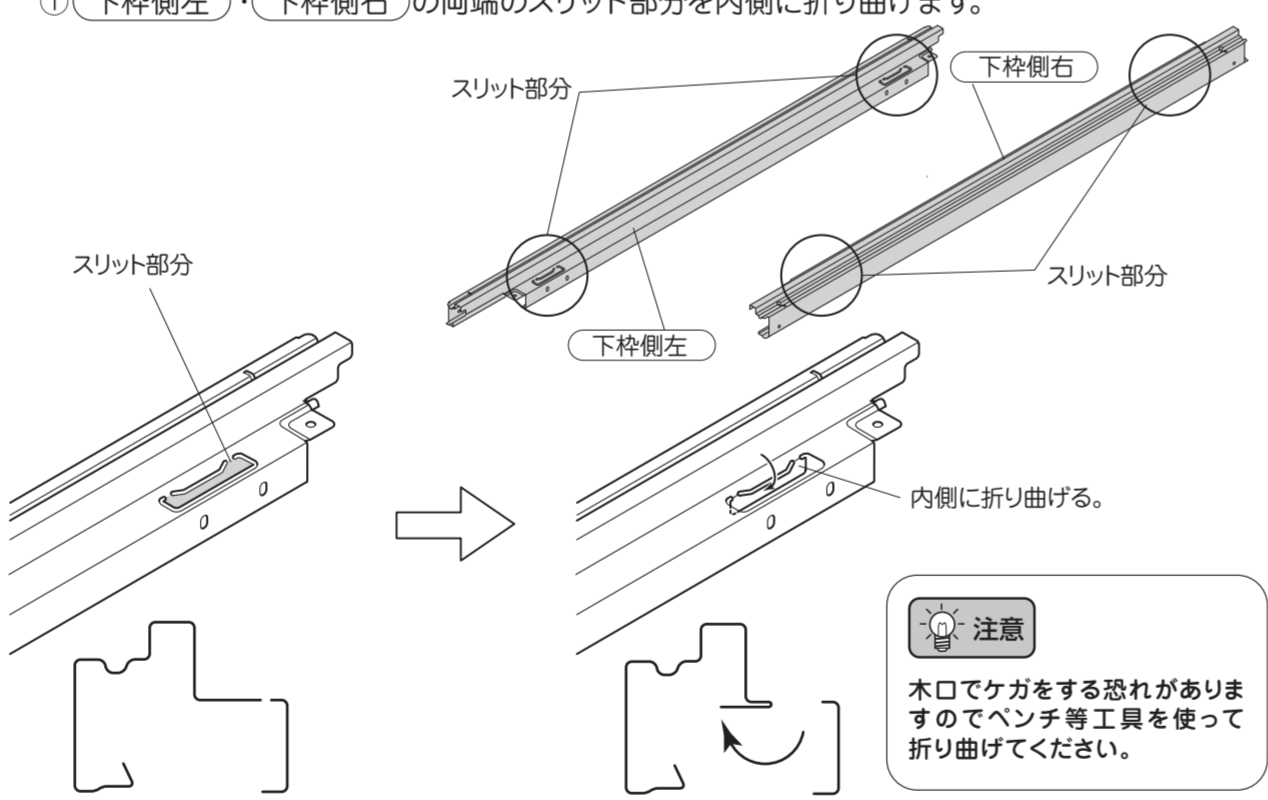
(参考図の設計条件)
地耐力50kN/m²
コンクリート設計基準強度18kN/m²以上
基準風速34m/s
地表面粗度区分Ⅱ

機種	D	Da
LOD(S)-2518H	1,902.5	425.5
LOD(S)-2522H	2,253	776



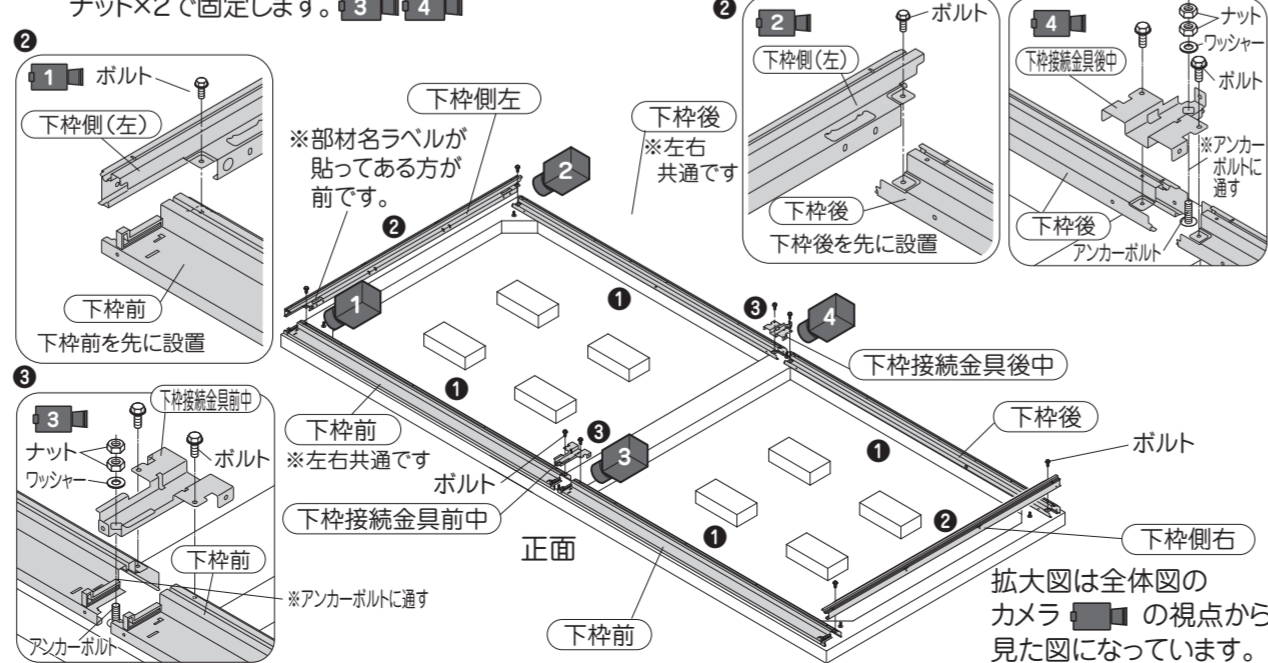
2 前工程

① 下枠側左・下枠側右の両端のスリット部分を内側に折り曲げます。



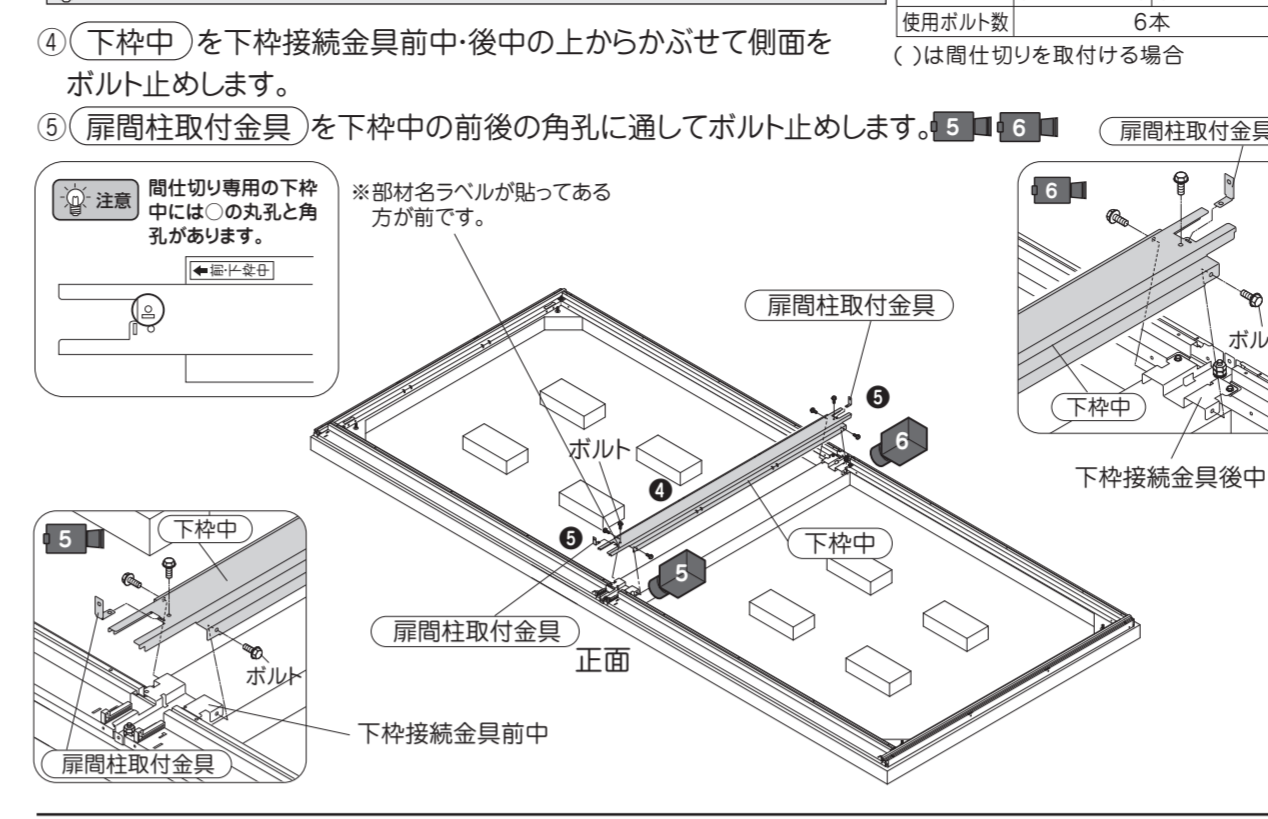
3 下枠の組立(その1)

- 1.下枠前・下枠後を基礎の上に設置します。
- 2.下枠側左右を下枠前・後の上から設置してボルト止めます。
- 3.下枠接続金具前中・下枠接続金具後中)のひし形の孔を基礎のアンカーボルトに通し、下枠前・後の上からかかしてボルト止めます。併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。



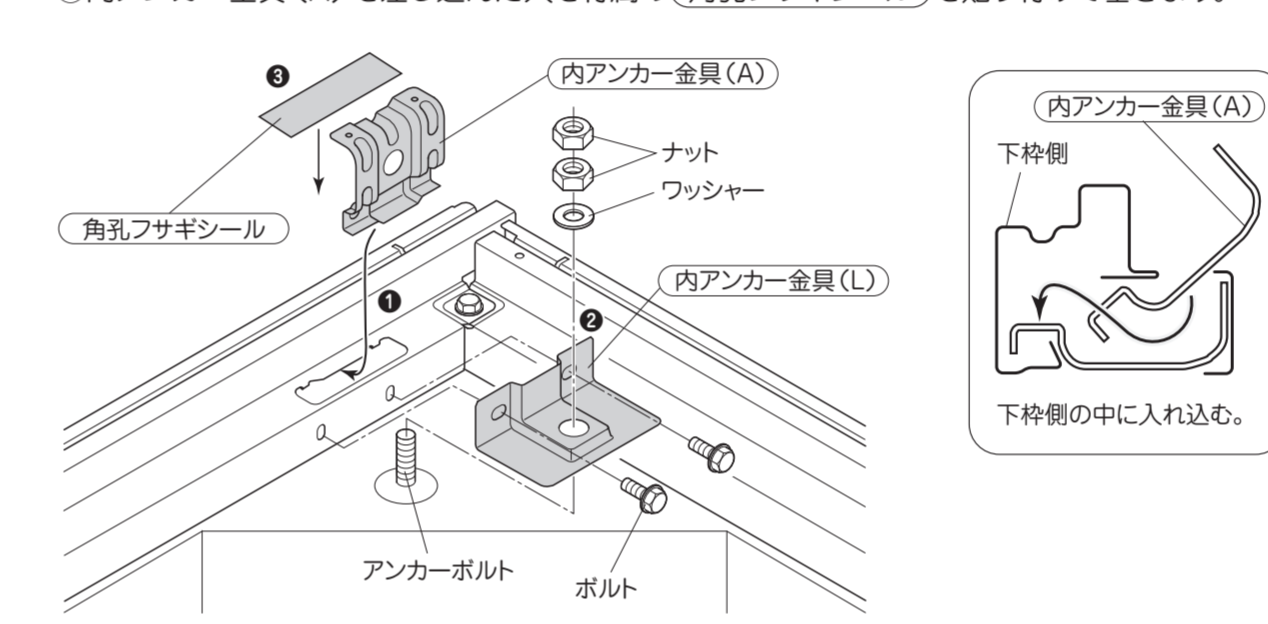
3 下枠の組立(その2)

△注意 オプションの間仕切りを取付ける場合は、間仕切り専用の下枠中を設置してください。



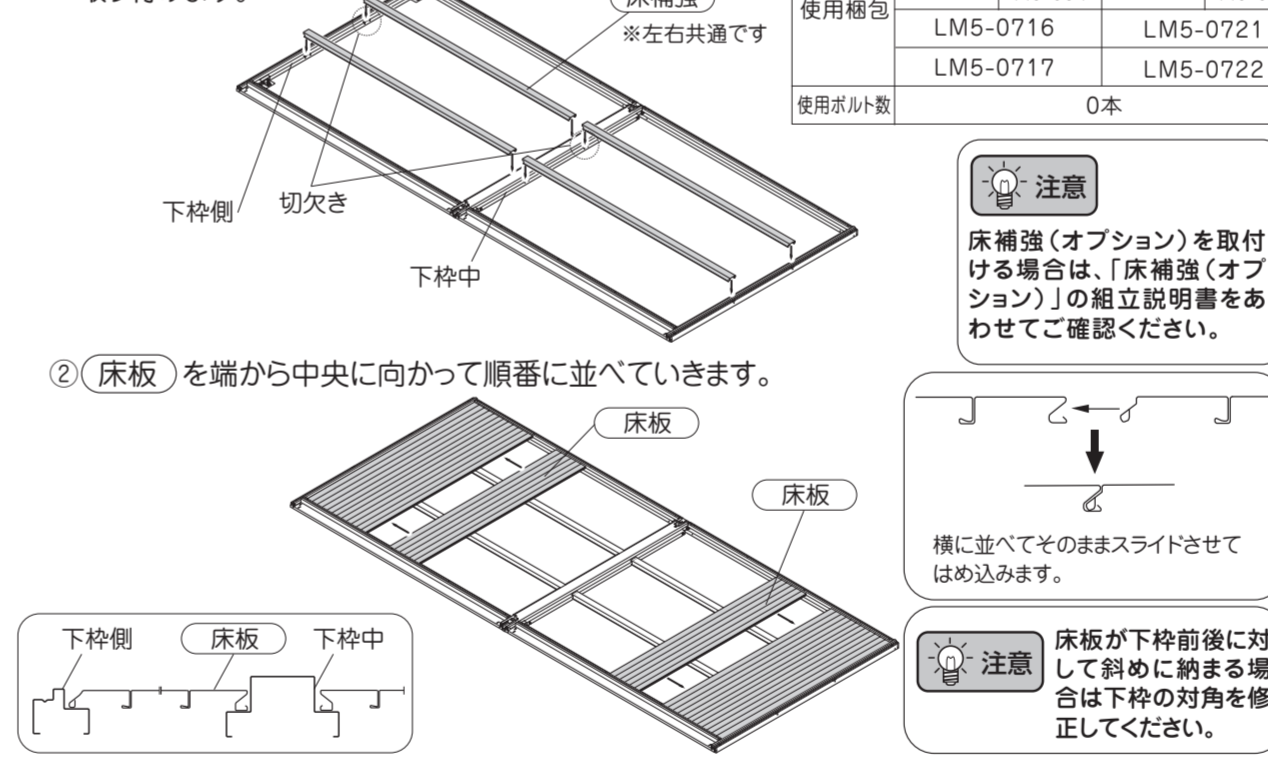
4 アンカーボルトの固定(両側面のみ)

- 1.内アンカー金具(A)を下枠側の前工程で加工した穴から差し込んで下枠側の中に入れ込みます。(4か所)
- 2.内アンカー金具(L)をアンカーボルトに通してボルト止めます。併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。
- 3.内アンカー金具(A)を差し込んだ穴を付属の(角孔フサギシール)を貼り付けて塞ぎます。



5 床の設置

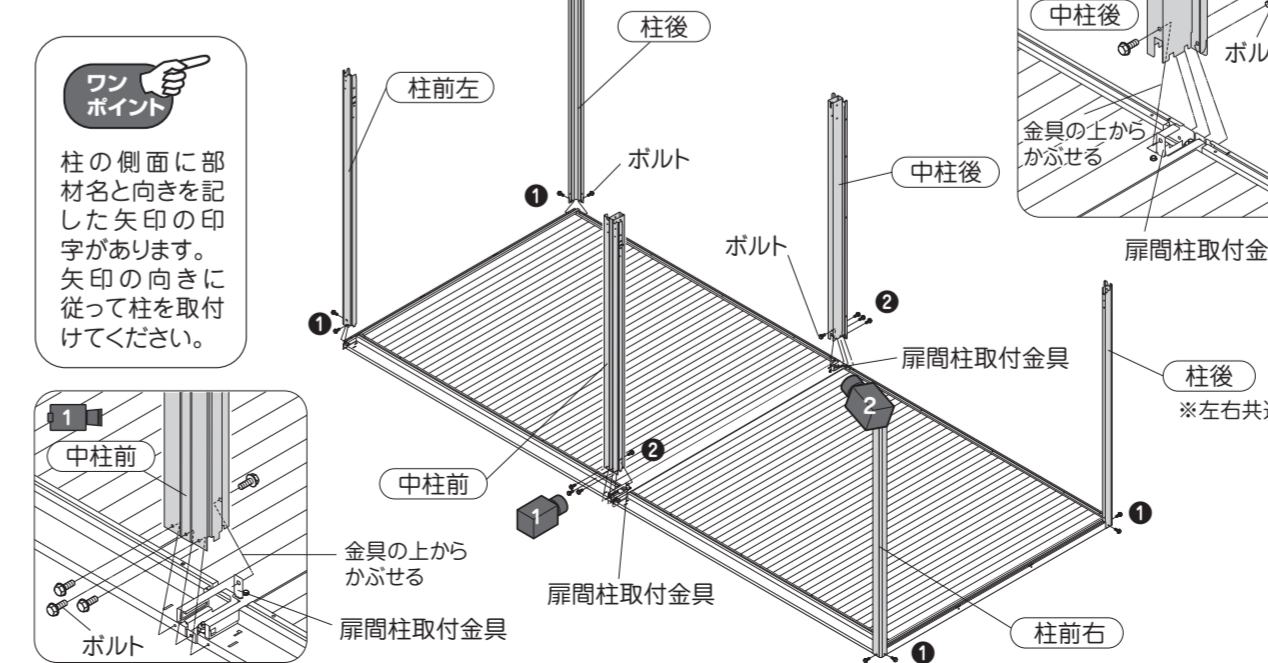
- 1.床補強を下枠側・下枠中の切欠きに差し込んで取り付けます。
- 2.床板を端から中央に向かって順番に並べていきます。



6 柱の取付け

△注意 柱が倒れないように転倒防止を行うなど注意してください。

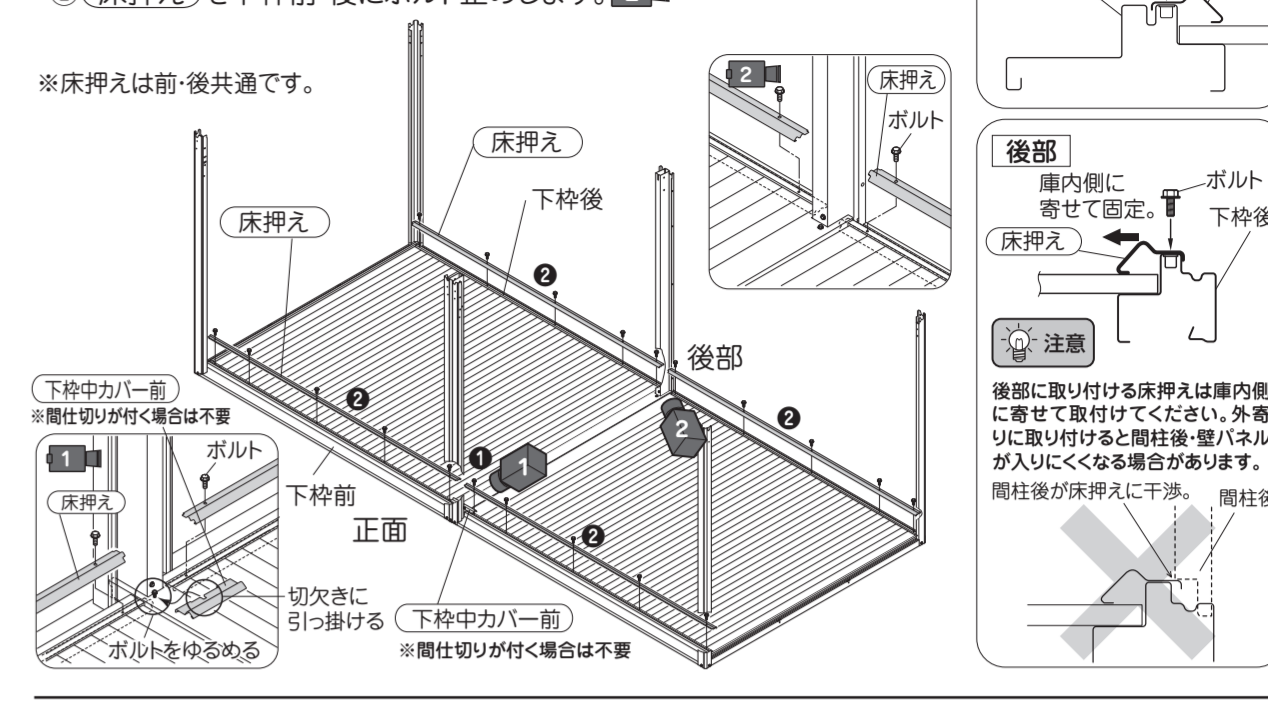
- 1.柱前左右・柱後を下枠の4隅の切欠きに差し込んでボルト止めます。
- 2.中柱前・中柱後を工程3で固定した間仕柱取付金具の上からかかしてボルト止めます。



7 下枠中カバー前・床押えの取付け

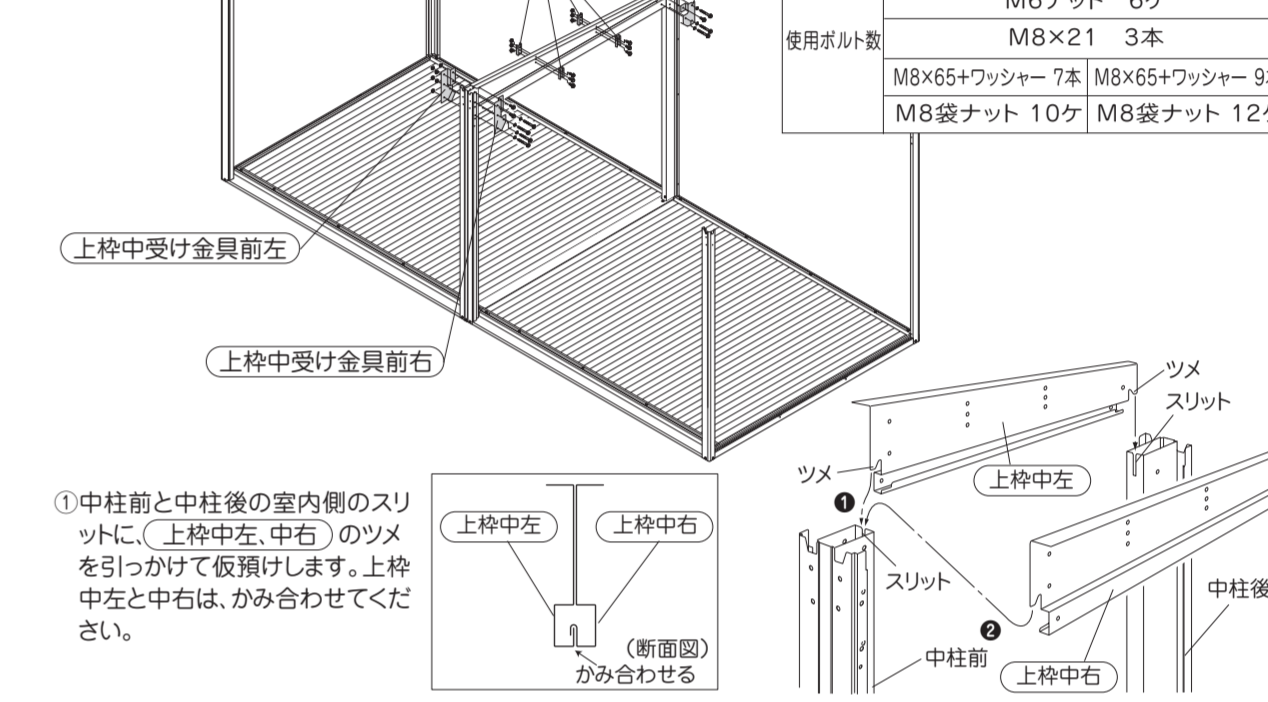
△注意 オプションの間仕切りを取付ける場合は、下枠中カバー前は取付けません。下記工程の①は不要です。

- 1.下枠中と扉間柱取付金具を固定しているボルト(前側のみ)をゆるめ、下枠中カバー前の切欠き部分を引っかけで締め直します。
- 2.床押えを下枠前・後にボルト止めます。

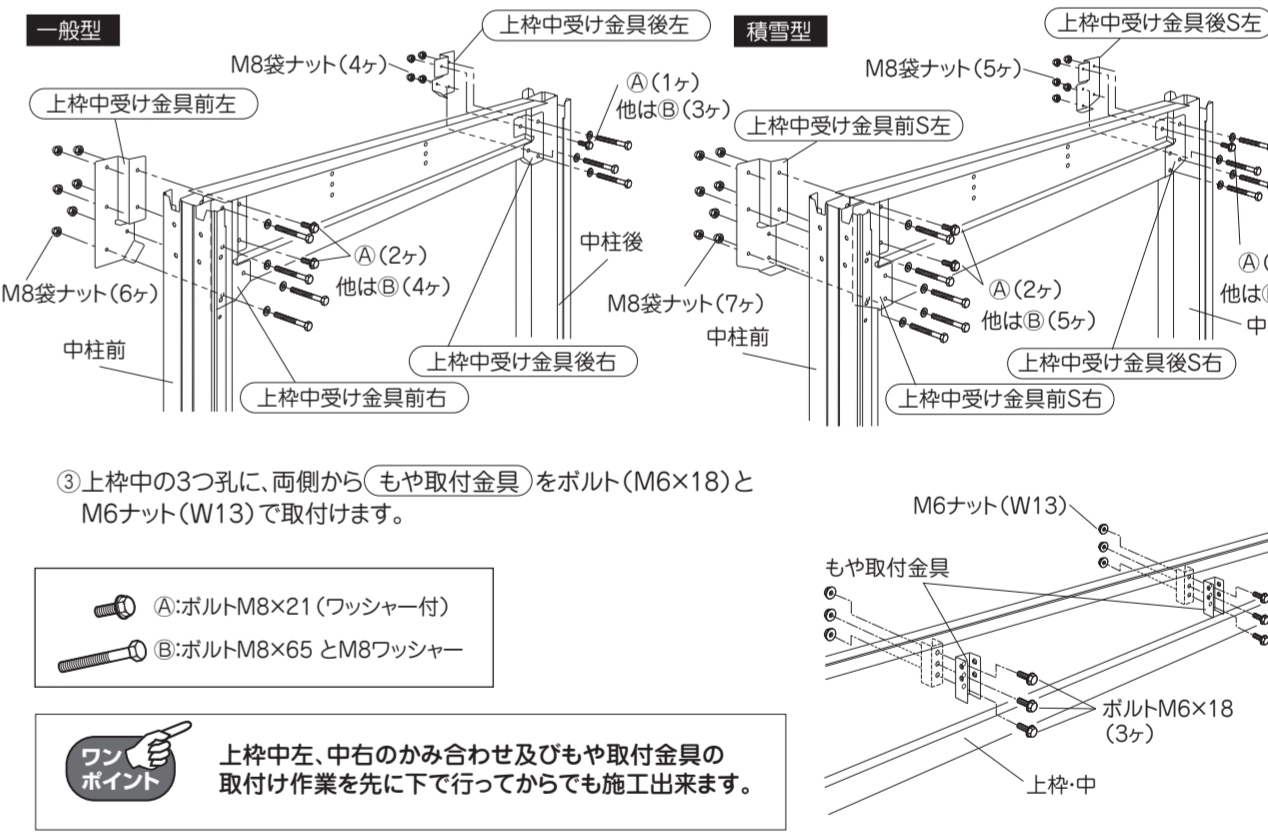


8 上枠中の組立

- 1.中柱前と中柱後の室内側のスリットに(上枠中左、中右)のツメを引っかけで仮預けます。上枠中左と中右は、かみ合わせてください。
- 2.上枠中と中柱前(上枠中受け金具前右(左))ではさんで、ボルト(M8×65)・M8袋ナット・M8ワッシャーで固定します。上枠中と中柱後も同様に固定してください。※一般型と積雪型とで金具形状およびボルト類使用数異なります。



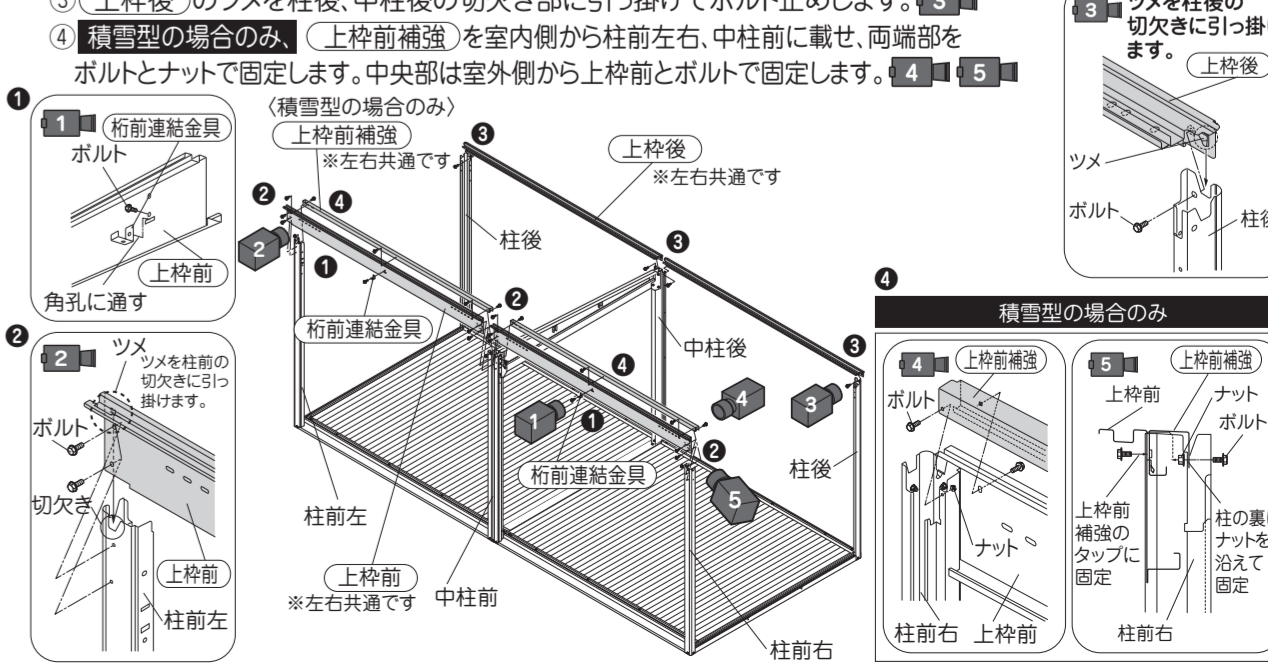
- 3.上枠中の3つ穴に、両側から(もや取付金具)をボルト(M6×18)とM6ナット(W13)で取付けます。



9 上枠前後の取付け

△注意 一般地型の場合は、上枠前補強は取付けません。下記工程の④は不要です。この工程で付け忘れると大がかりな解体が必要です。

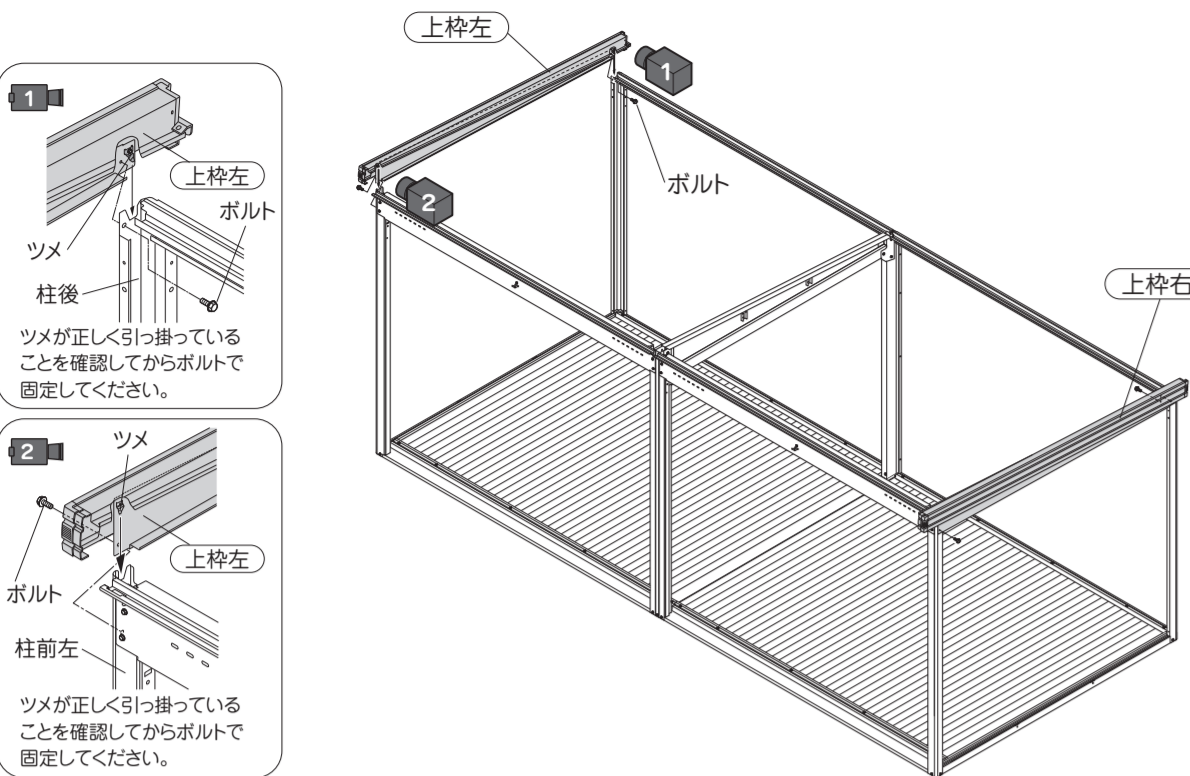
- 1.上枠前の中央部に(桁前連結金具)をボルト止めます。
- 2.上枠前のツメを柱前左右、中柱前の切欠き部に引っ掛けてボルト止めます。
- 3.上枠後のツメを柱後、中柱後の切欠き部に引っ掛けてボルト止めます。
- 積雪型の場合のみ、上枠前補強を室内側から柱前左右、中柱前に載せ、両端部をボルトとナットで固定します。中央部は室外側から上枠前とボルトで固定します。



10上枠左右の取付け

2518型	2522型
使用梱包 LM5-0304	LM5-0305
使用ボルト数	4本

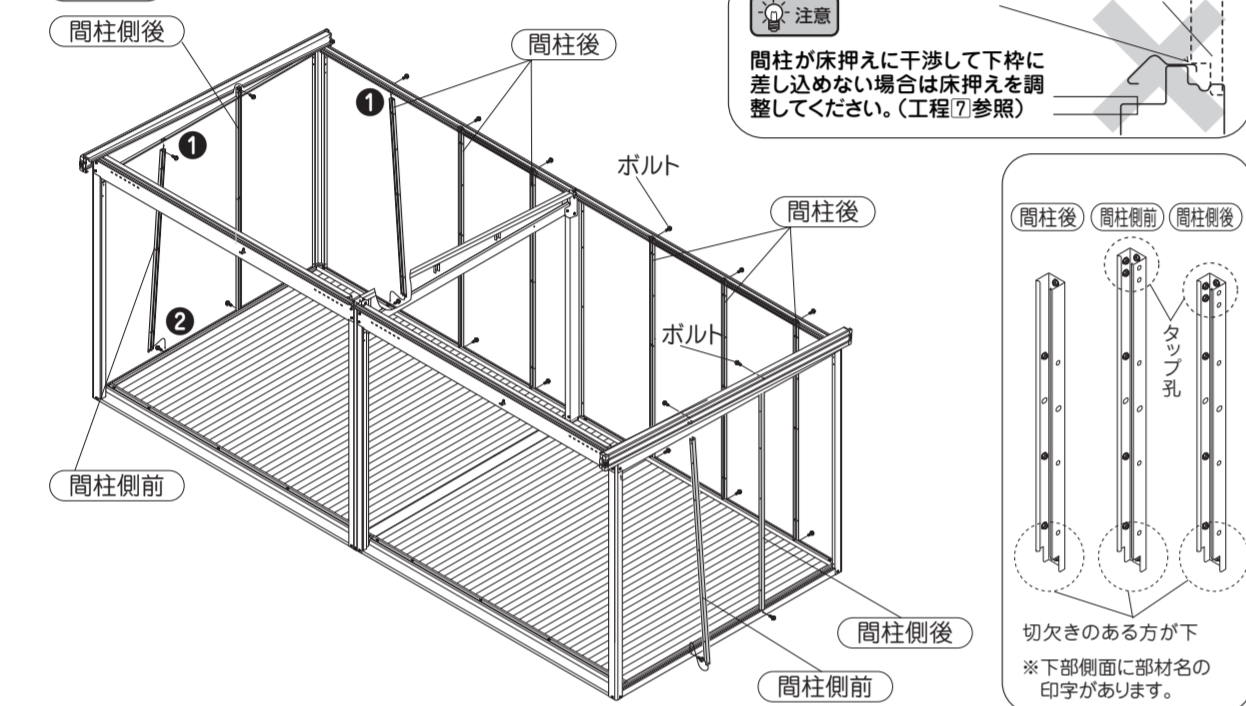
- 上枠左・上枠右を柱に取付けます。



11間柱側・後の取付け

2518型	2522型
使用梱包 LM5-1456	LM5-1458
使用ボルト数	20本

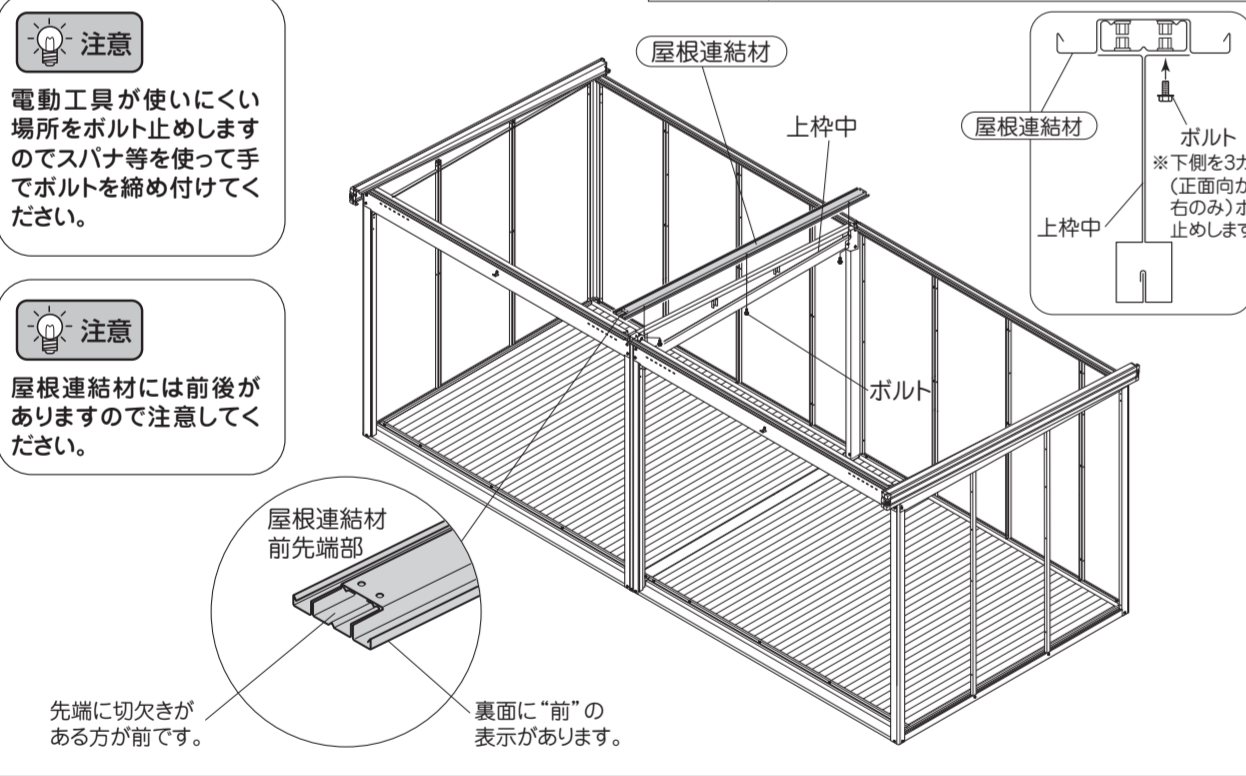
- 間柱後の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めします。
- 間柱側も同様に取付けます。



12屋根連結材の取付け

2518型	2522型	2518型	2522型
一般型		積雪型	
使用梱包 LM5-1604	LM5-1605	LM5-1634	LM5-1635
使用ボルト数	3本		

- 屋根連結材を上枠中に取付けます。

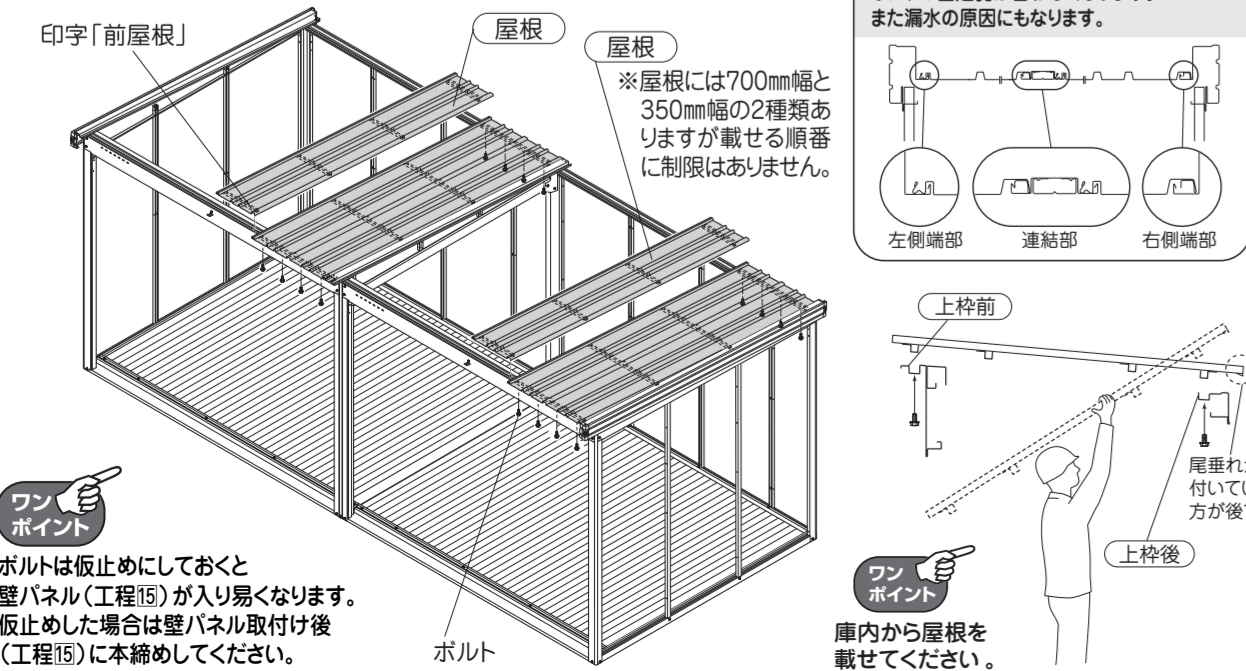


13屋根の取付け

2518型	2522型
使用梱包 LM5-0931	LM5-0941
使用ボルト数	56本

- 屋根を連結部の右側、左側それぞれ右端から順番に載せて上枠前、上枠後にボルト止めします。

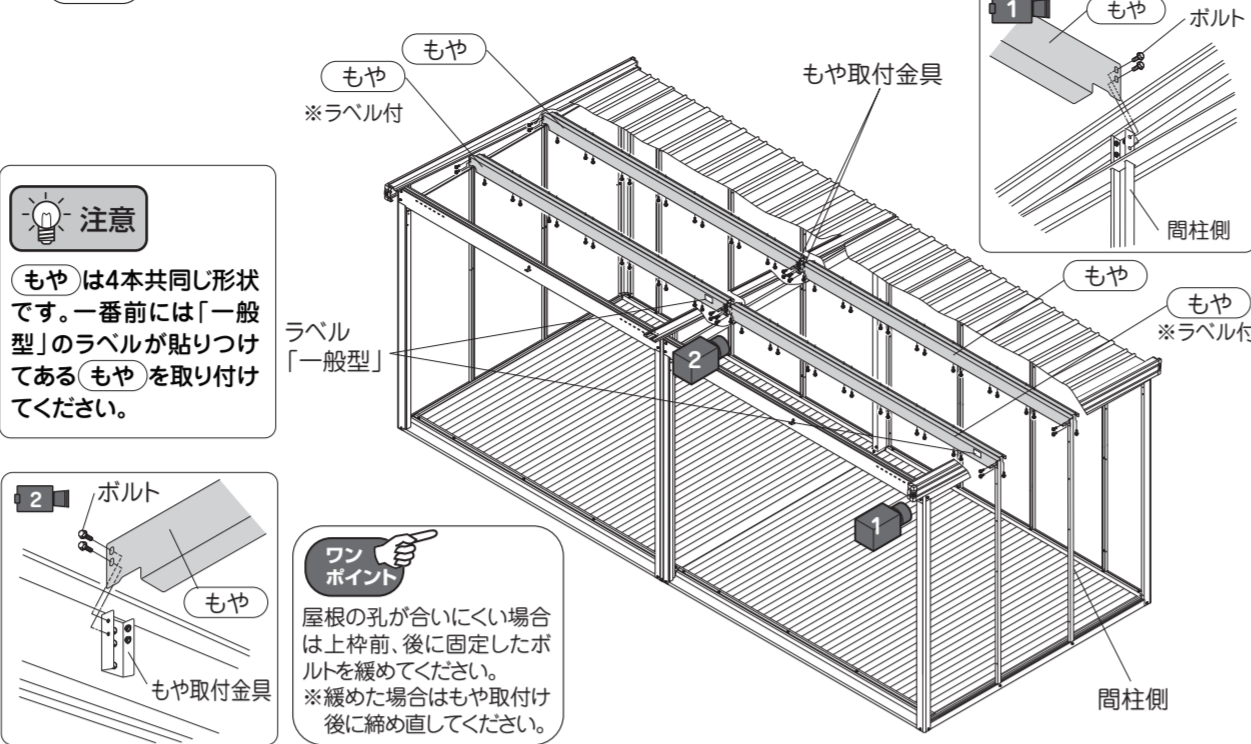
※裏面に「前屋根」の印字がある方を前にします。



14-Aもやの取付け ●一般型の場合

2518型	2522型
使用梱包 LM5-0543	72本
使用ボルト数	72本

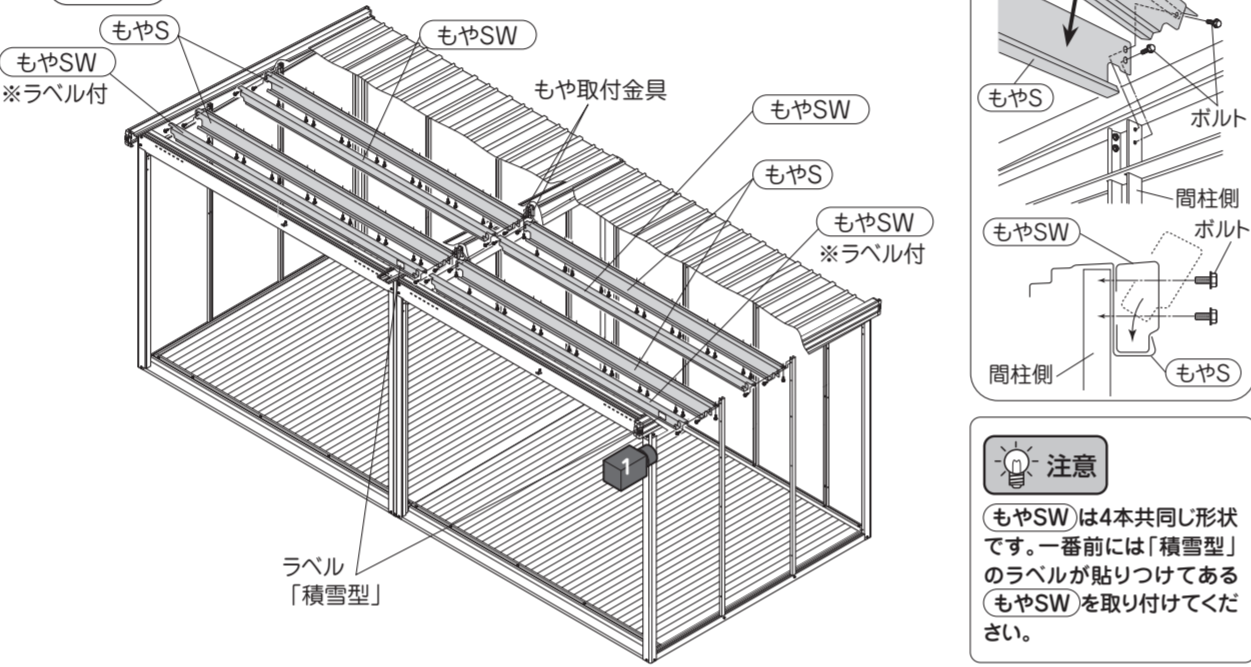
- もやを正面から間柱側に載せてボルト止めします。
- もやと屋根をボルト止めします。



14-Bもやの取付け ●積雪型の場合

2518型	2522型
使用梱包 LM5-3541	LM5-3542
使用ボルト数	72本

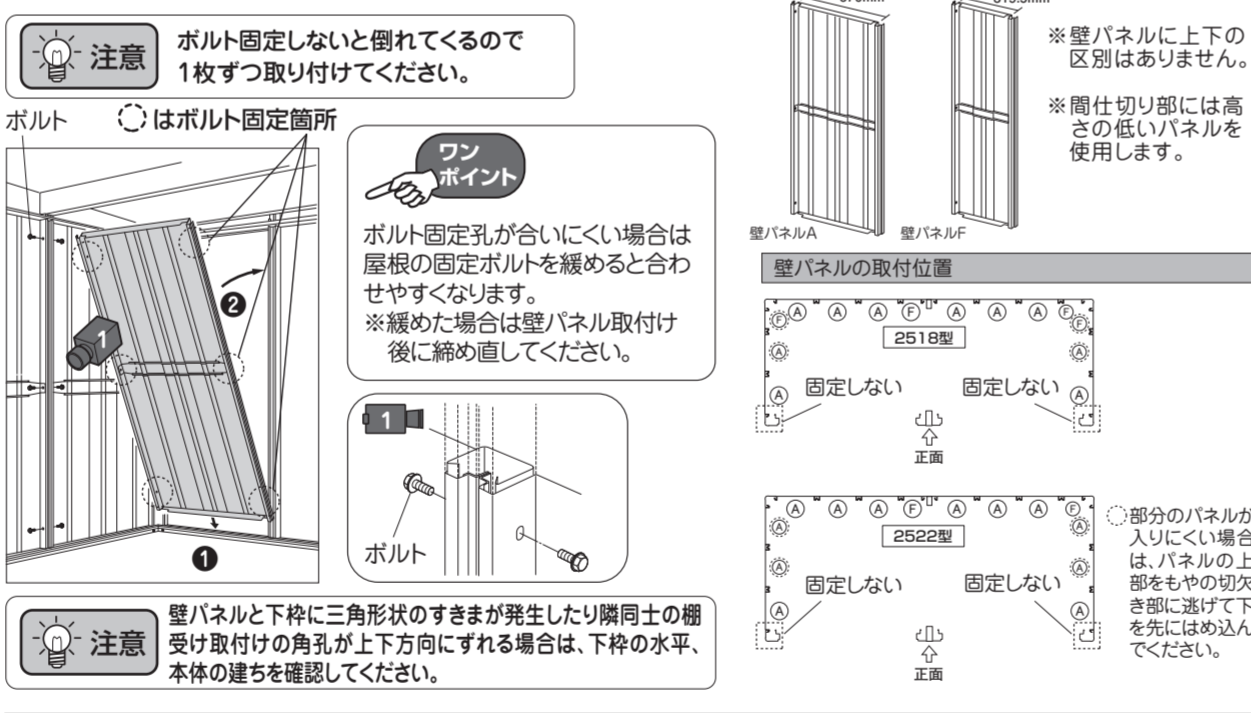
- もやSを正面から間柱側、もや取付金具に載せて下側の孔をボルト止めします。
- 正面からもやSWをもやSに落としこみボルト止めします。
- もやSと屋根をボルト止めします。



15壁パネルの取付け

2518型	2522型
使用梱包 LM5-1013	LM5-1013
使用ボルト数	78本

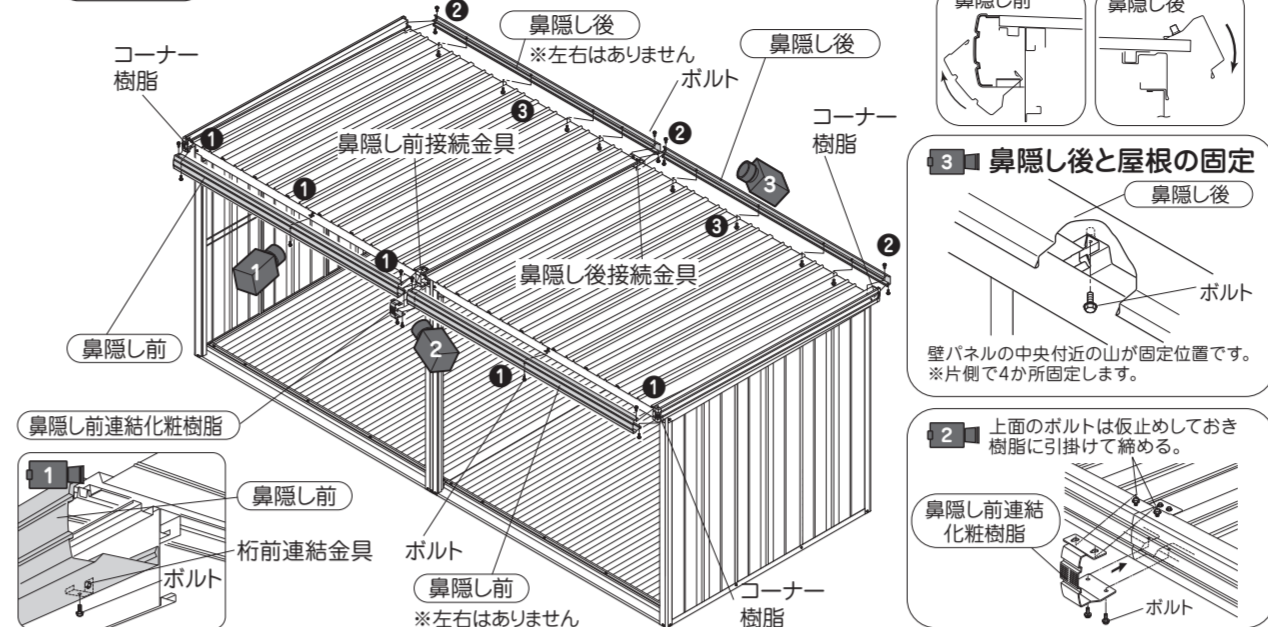
- 室内から壁パネルをはめ込みます。(下を先に入れて上をはめ込みます。)
- 柱・間柱にボルト止めします。



17鼻隠しの取付け

2518型	2522型
使用梱包 LO5-6153	LM5-1106
使用ボルト数	26本

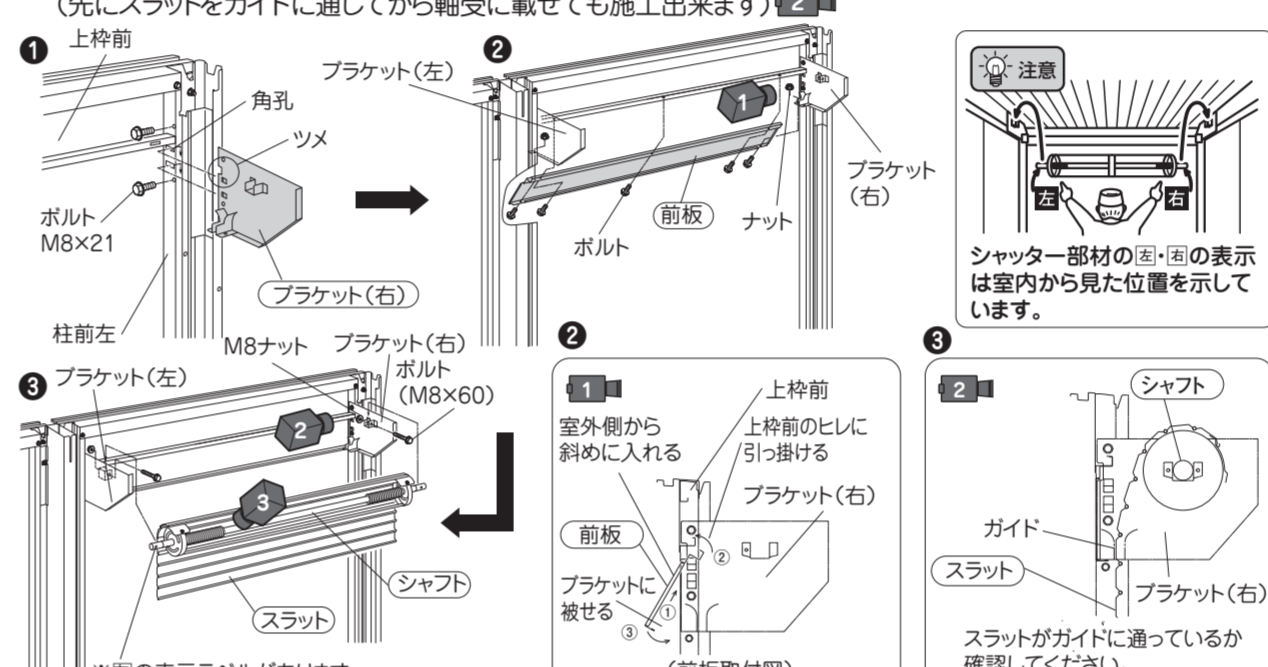
- 鼻隠し前をコーナー樹脂、鼻隠し前接続金具にかぶせるように取付け、ボルト止めします。中央部分は桁前連結金具とボルト止めします。連結部分は(鼻隠し前連結化粧樹脂)を上からかぶせてボルト止めします。
- 鼻隠し後をコーナー樹脂、鼻隠し後接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。
- 鼻隠し後と屋根をボルト止めします。



18ブラケット・前板・シャフトの取付け

2518型	2522型
使用梱包 LO5-1751	LM5-1751
使用ボルト数	8本

- ブラケット左右のツメを柱前左右、中柱前の角孔部に引掛けてボルト止めします。
- 前板を下図のように室外側から斜めに入れ、上部は上枠前に引掛けてボルト止めします。下部はブラケットにかぶせてボルトとナットで固定します。
- 室内側からシャフトを軸受に載せ(スラット)をブラケットのガイドに通します。(先にスラットをガイドに通してから軸受に載せても施工出来ます)



19シャッタースラットの取付け

2518型	2522型
使用梱包 LO5-1752	0本
使用ボルト数	0本

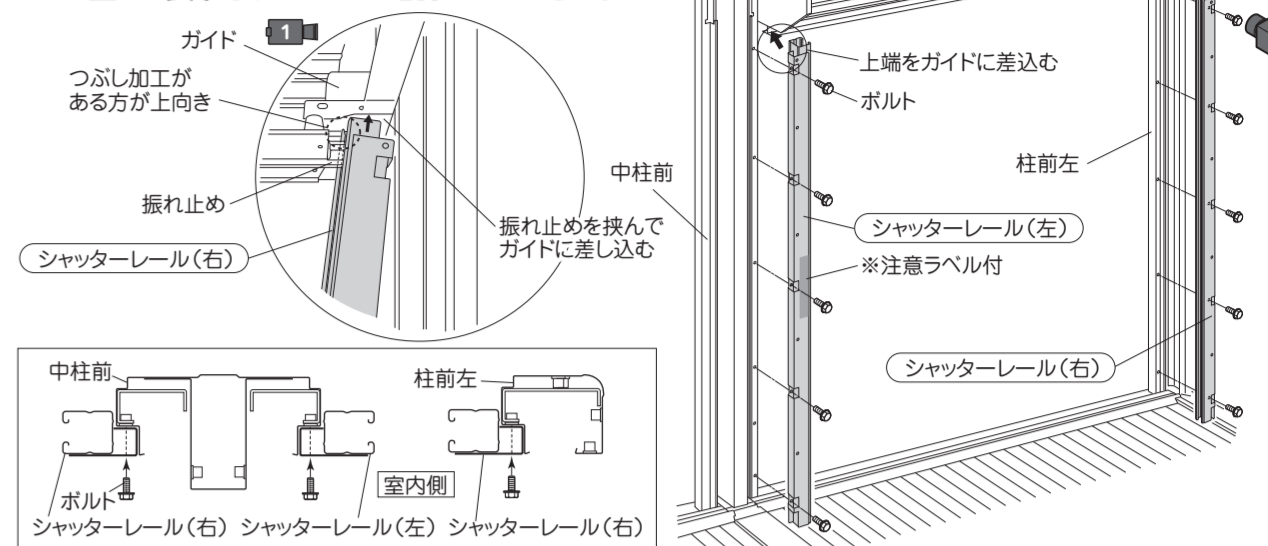
- 上から外錠付スラット(水切り付スラット)の順に室外側から差し込み、縦じ目の両端をベンチ等でかきつけて固定します。



20シャッターレールの取付け

2518型	2522型
使用梱包 LO5-1751	20本
使用ボルト数	20本

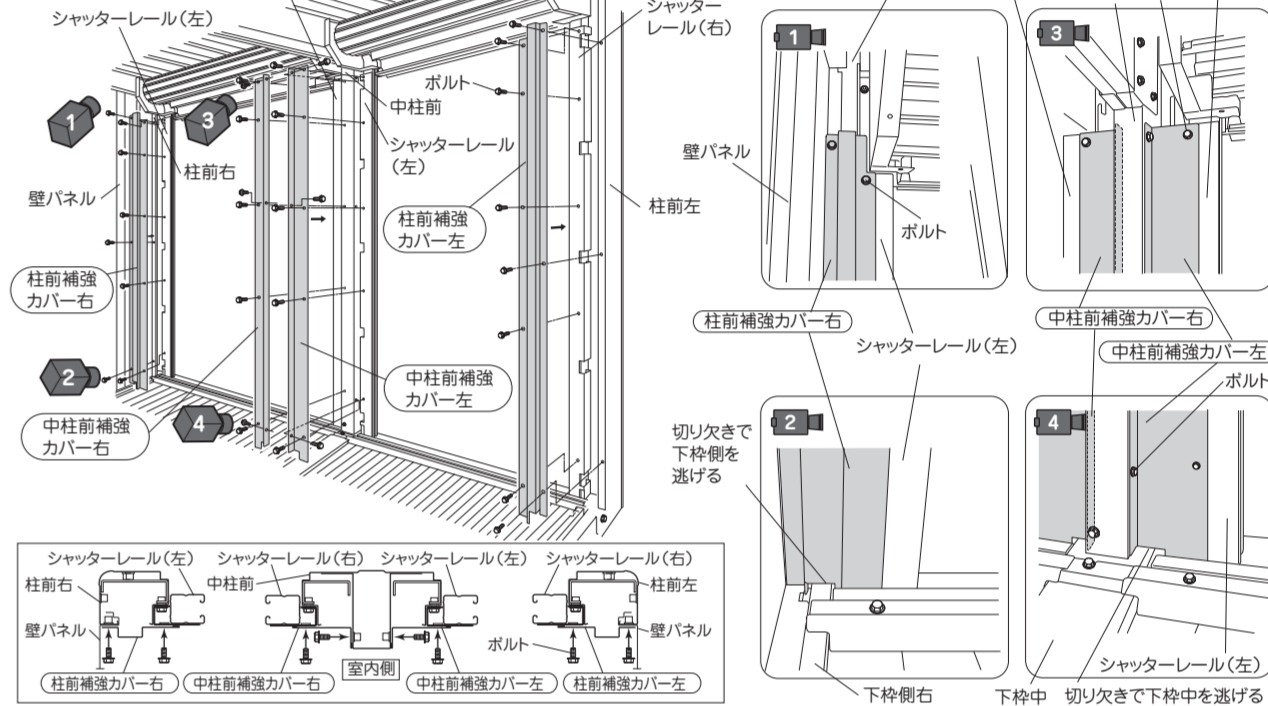
- スラットをブラケットのガイドに通しながら巻き上げます。
- シャッターレール(左)の上部(つぶし加工あり)をブラケットのガイドに差し込み、下の断面図のように柱に沿わせてボルト止めします。



21柱前補強カバーの取付け

2518型	2522型
使用梱包 LO5-0413	LO5-6413
使用ボルト数	32本

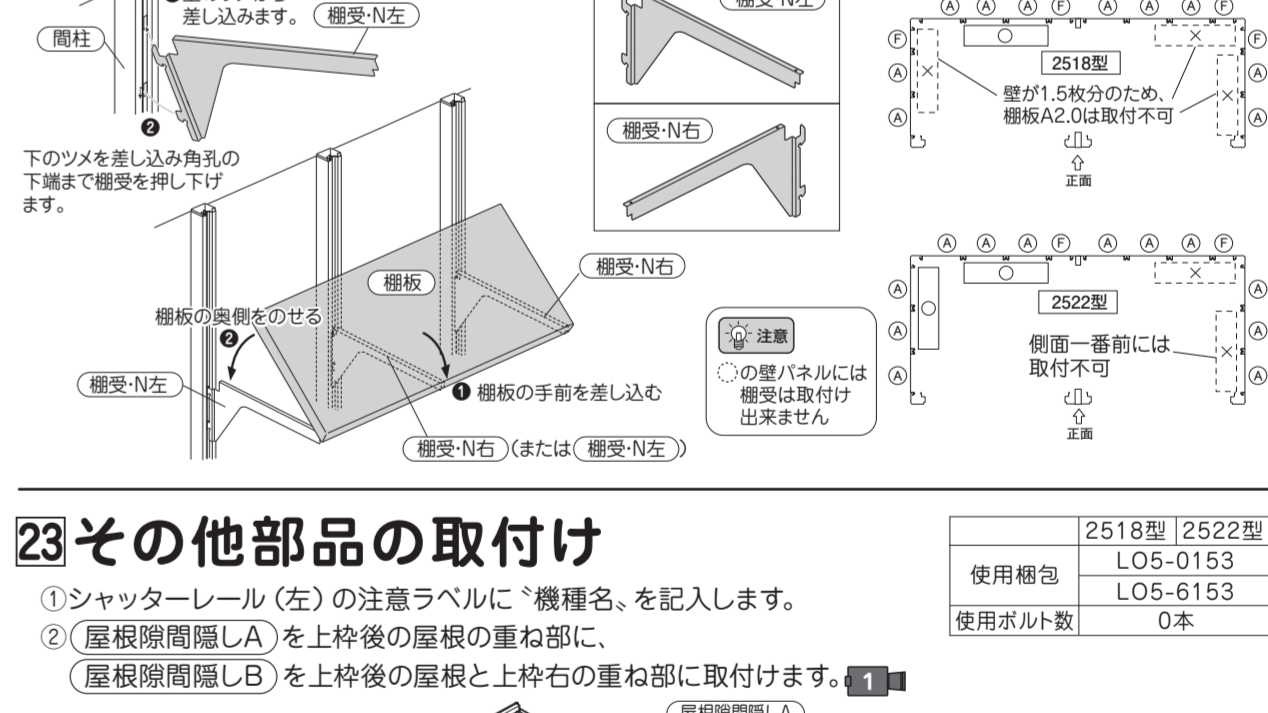
- 柱前補強カバー左右を柱前とシャッターレールに下図のようにかぶせてボルト止めします。
- 中柱前補強カバー左右を中柱前に下図のようにかぶせてボルト止めします。



22棚板の取付け

2518型	2522型
使用梱包 LM5-1903	0本
使用ボルト数	0本

- 棚受を窓の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
- 棚板を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A2.0が2枚付いています。)



23その他部品の取付け

2518型	2522型
使用梱包 LO5-0153	LO5-6153
使用ボルト数	0本

- シャッターレール(左)の注意ラベルに機種名を記入します。
- 屋根隙間隠しAを上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。

